



尚美学園大学

大学基本情報 2018

(データは注記のない限り平成30年5月1日現在)

教育研究上の目的

□ 大学

学則 第1条 (目的)

本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、「智と愛」を建学の精神とし、総合的科学的思考の涵養を教育方針として、広範な教養を授けるとともに、芸術と情報及び政策を専門的かつ学際的に教授研究し、その深奥を究めて、各分野において指導的役割を果たしうる創造力と表現力並びに実践力を有する人材を育成することを目的とする。

学則 第1条の2 (学部及び学科の目的)

本学に置く学部及び学科の人材養成及び教育研究上の目的は、次のとおりとする。

芸術情報学部

様々な芸術表現とメディアを駆使した表現を追求するため、社会的に通用する情報表現及び音楽表現における幅広い分野にわたっての専門的能力を持った人材を養成することを目的とする。

情報表現学科

社会の高度情報化において、従来の芸術教育に情報・メディアコミュニケーションを統合した先見的な教育研究を行うことを目的とする。

音楽表現学科

器楽、声楽、ジャズ&ポップス、音楽創作及び音楽ビジネスの各分野における専門性の追求と同時に多角的な視座を養う教育研究を行うことを目的とする。

音楽応用学科

音楽ビジネスの世界における音楽制作と音楽産業の各分野の専門性の追求と同時に多角的な視座を養う教育研究を行うことを目的とする。

舞台表現学科

舞台における表現を実践的かつ理論的に追求し、舞台芸術の伝統を踏まえ、あらゆる視座から将来への可能性を広げる教育研究を行うことを目的とする。

総合政策学部

現代社会におけるさまざまな政策課題を、政治、経済、法律、情報、文化などの諸分野にわたって研究し、問題発見—問題解決型の思考様式に基づいて政策立案できる人材を養成することを目的とする。

総合政策学科

社会科学の専門的知識を学び、国、地方自治体、企業、団体などの抱える政策課題を研究し、そのうえで問題解決を図ることができるような人材を養成することを目的とする。

ライフマネジメント学科

文化政策全般にわたる基礎的理解を通じて、政策学の視点から文化や芸術、スポーツを研究するとともに、文化活動の推進、育成を支援する人材を養成することを目的とする。

□ 大学院

学則 第59条（修士課程）

本学の大学院の修士課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を養うものとする。

学則 第59条の2（研究科及び専攻の目的）

本学に置く研究科及び専攻の人材養成及び教育研究上の目的は、次のとおりとする。

総合政策研究科

国及び地方自治体並びに企業等で活躍し得る豊かな創造性と的確な判断力を備えた高度の専門的能力を持った職業人を養成する。

政策行政専攻

ガバナンス・個別政策研究及び国際関係・地域研究を主たる研究対象とし、行政に重点を置いた政策の立案・実施・評価に関する教育研究を行うことを目的とする。

芸術情報研究科

様々な芸術表現の可能性やメディアを駆使した芸術を多角的に追求するため、社会的、国際的に通用する情報表現及び音楽表現における幅広い分野にわたって高度の専門的能力を持った職業人を養成する。

情報表現専攻

CG・映像、音響、コミュニケーションデザイン及び美術理論の各分野に関する幅広い基礎の上に新しい時代のメディアコンテンツの制作や研究開発に関する教育研究を行うことを目的とする。

音楽表現専攻

器楽、声楽、ジャズ&コンテンポラリー、音楽創作、アート・マネージメント、音楽教育及び音楽理論の各分野に関する個々の分野での高度の専門性を追求と同時に多角的な視座を養う教育研究を行うことを目的とする。

入学定員・収容定員

□ 大学

学則 第4条（学部）

本学の学部、学科、その収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	編入学定員	収容定員
(1) 芸術情報学部	情報表現学科	160名	10名	660名
	音楽表現学科	100名	20名	440名
	音楽応用学科	70名	10名	300名
	舞台表現学科	70名	10名	300名
(2) 総合政策学部	総合政策学科	100名	—	400名
	ライフマネジメント学科	160名	—	640名
合 計		660名	50名	2,740名

2 総合政策学科及びライフマネジメント学科への編入学は、収容定員に対する欠員の状況を勘案して行うものとする。

□ 大学院

学則 第5条（大学院）

本学に大学院を置き、課程は修士課程とし、研究科、専攻、その収容定員は、次のとおりとする。

研究科	専攻	入学定員	収容定員
芸術情報研究科	情報表現専攻	10名	20名
	音楽表現専攻	10名	20名
総合政策研究科	政策行政専攻	10名	20名
合 計		30名	60名

入学受入方針、教育課程編成・実施方針、学位授与方針

□ [3つのポリシー](#)

学修成果の評価の基準

□ [アセスメント・ポリシー](#)

教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力

□ [学部・学科・大学院](#)

校地・校舎等の施設その他の学生の教育研究環境

□ [キャンパス案内](#)

□ [大学までのアクセス](#)

□ [学生の修学、進路選択及び心身の健康等の支援](#)

□ [メディアセンター](#)

□ [メディアセンター蔵書数](#)

図書		学術雑誌		視聴覚資料 (点数)	電子ジャーナル (種類)
冊数	うち外国書	種類	うち外国書		
165,003	32,235	900	145	34,697	8

学修の成果にかかる評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準

□ 大学

学則 第29条 (授業科目)

授業科目は、必修科目、選択科目及び自由科目に分ける。授業科目は、教授会の定めるところに従い、各年次の春学期又は秋学期に配当する。

- 2 各学期に配当された科目は、その学期に限り履修することができる。ただし、下級学期に配当された授業科目を上級学期において履修することは妨げない。
- 3 各学期に履修できる授業科目は、第31条に定める単位の計算方法に基づき、22単位を上限とする。ただし、自由科目はこれに含めない。
- 4 各学期に演習を2単位以上履修し、第42条に定める評点について、別途各学部で定める内規により一定の基準を満たす者に対し、26単位までの履修を認めることがある。
- 5 授業科目の種類、単位数等は、別表第1のとおりとする。
- 6 授業科目の履修方法に関し必要な事項は、別に定める。

学則 第30条 (授業の方法)

授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

学則 第31条 (単位計算方法)

授業科目の単位計算方法は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 外国語科目については、30時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、10時間の授業をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業研究、卒業演奏及び卒業作品の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を与えることができる。

学則 第42条 (成績)

授業科目の試験等の成績は、秀、優、良、可、不可の5種の評語をもって表わし、秀、優、良、可を合格、不可を不合格とする。合格した授業科目については、所定数の単位を与える。

- (1) 学業成績の到達度は、平均評点値をもって表示する。
- (2) 平均評点値は、履修した自由科目を除くすべての授業科目の各評語について、1単位あたり秀4点、優3点、良2点、可1点、不可0点の評点を与えることによって算出する。
- (3) 各授業科目の担当者は、履修者に与えた評語の比率を開示しなければならない。

学則 第52条 (卒業)

本学学部にて4年以上在学し、次表の条件を満たし、かつ124単位以上を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。ただし、第4年次において原級にとどめられ、春学期において卒業要件を満たした者は教授会の議を経て、学長が卒業を認定することがある。

科目	芸術情報学部		総合政策学部
	情報表現学科	音楽表現学科 音楽応用学科 舞台表現学科	総合政策学科 ライフマネジメント学科
(1) 教養科目	30 単位以上	28 単位以上	30 単位以上
(2) 専門科目	82 単位以上	84 単位以上	82 単位以上
(3) 学部間自由選択科目	12 単位以内	12 単位以内	12 単位以内
合計	124 単位以上	124 単位以上	124 単位以上

□ 大学院

学則 第65条 (履修方法)

学生は、大学院にて2年以上在学し、次に掲げる各専攻の授業科目を30単位以上修得しなければならない。

芸術情報研究科情報表現専攻

専門科目

選択必修 6 単位以上

選択 18 単位以上

(音楽表現専攻の科目を2科目4単位まで修得できるものとする。)

(総合政策研究科の科目を2科目4単位まで含むことができる。)

論文・制作特別演習(必修) 6 単位

芸術情報研究科音楽表現専攻

専門科目

選択必修

8 単位以上又は 16 単位以上

選択

18 単位以上又は 10 単位以上

(情報表現専攻の科目を 2 科目 4 単位まで含むことができる。)

論文特別演習又はリサイタル演習 (選択必修) 4 単位以上

総合政策研究科政策行政専攻

基本科目

8 単位以上

関連科目

14 単位以上

総合政策特殊研究

8 単位

学則 第 7 3 条 (課程修了の要件及び認定)

大学院を修了するためには、第 6 0 条に規定する標準修業年限以上在学し、授業科目について所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文 (修士論文並びに修士制作及び修士演奏を含む。以下この条において同じ。) 又は特定の課題についての研究の成果の審査及び試験に合格しなければならない。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げたと認められる者については、当該課程に 1 年以上在学すれば足りるものとする。

2 大学院修了の認定は、研究科委員会が行う。なお、第 2 年次において原級にとどめられ、春学期において修了要件を満たした者は研究科委員会の議を経て、修了を認定することがある。

3 学位論文の審査及び最終試験については尚美学園大学大学院学位規程 (以下「学位規程」という。) の定めるところによる。

取得可能な学位

□ 大学

学 部	学 科	学位名称
芸術情報学部 Faculty of Informatics for Arts	情報表現学科 Department of Information Expression	学士 (芸術情報)
	音楽表現学科 Department of Music Expression	学士 (芸術情報)
	音楽応用学科 Department of Music Business Development	学士 (芸術情報)
	舞台表現学科 Department of Performing Arts	学士 (芸術情報)
総合政策学部 Faculty of Policy Management	総合政策学科 Department of Policy Management	学士 (総合政策)
	ライフマネジメント学科 Department of Human Life Management	学士 (総合政策)

□ 大学院

研究科	学 科	学位名称
芸術情報研究科 School of Informatics for Arts	情報表現専攻 Division of Media Arts	修士 (情報表現)
	音楽表現専攻 Division of Musical Arts	修士 (音楽表現)
総合政策研究科 School of Policy and Management Studies	政策行政専攻 Public Policy and Administration Studies	修士 (総合政策)

授業科目

- [WEBシラバス](#)

資格の取得

- [教職課程](#)
- [学芸員課程](#)
- [その他資格](#)

○ビジネス著作権検定

平成 29 年度

資格名	受験者数	合格者数
ビジネス著作権検定 2 級	2	2
ビジネス著作権検定 3 級	27	11

○サッカー審判員

公益財団法人日本サッカー協会の審判員制度である「サッカー審判員 4 級」の資格を 1 年次に原則取得し、4 年間更新を行っています。また、その中でも優秀な審判員は、「同審判員 3 級」の資格を取得しています。

公益財団法人日本サッカー協会／審判員に関する HP : <http://www.jfa.jp/referee/system/>

○日本語能力試験 N1 取得

現在、本学では 345 名（2018 年 5 月 1 日現在）の留学生が在籍し、日本で就職を目指す留学生には最低限必要となる「日本語能力試験 N1」の資格取得を積極的に勧めています。そこで、本学後援会（保護者組織）からの補助を活用し、N1 合格者に対して受験料の補助を行っております。

過去の N1 合格者で補助を利用した留学生は以下の通りです。

2016 年度：10 名

2017 年度：9 名

※補助を利用した人数であり、合格者が上記数より多いことがあります。

主催：公益財団法人日本国際教育支援協会／独立行政法人国際交流基金 HP : <http://info.jees-jlpt.jp/what/>

海外協定校

- [海外交流・研修](#)

大学間連携

- [彩の国コンソーシアム](#)

産官学連携

- [尚美総合芸術センター](#)

学事予定

□ 平成 30 年度

	月	火	水	木	金	土	日							
	26	27	28	29	30	31	1							
4月	2	オリエンテーション	3	入学式	4	オリエンテーション	5	オリエンテーション	6	オリエンテーション	7	8		
	9	① 春セメ授業開始	10	①	11	①	12	①	13	①	14	15		
	16	②	17	②	18	②	19		20		21	22	オープンキャンパス	
	23	③	24	③ 新入留学生歓迎会	25	③	26	③	27	③	28	29	昭和の日	
	30	振替休日												
5月	1	休講	2	休講	3	憲法記念日	4	みどりの日	5	こどもの日	6			
	7	④	8	④	9	④	10	④	11	④	12	後援会総会	13	オープンキャンパス
	14	⑤	15	⑤	16	⑤	17	⑤	18	⑤	19	20		
	21	⑥	22	⑥	23	⑥	24	⑥	25	⑥	26	27		
	28	⑦	29	⑦	30	⑦	31	⑦						
6月	1						1	⑦	2		3	オープンキャンパス		
	4	⑧	5	⑧	6	⑧	7	⑧	8	⑧	9	10		
	11	⑨	12	⑨	13	⑨	14	⑨	15	⑨	16	補講日①	17	
	18	⑩	19	⑩	20	⑩	21	⑩	22	⑩	23	24	オープンキャンパス	
	25	⑪	26	⑪	27	⑪	28	⑪	29	⑪	30			
7月	2	⑫	3	⑫	4	⑫	5	⑫	6	⑫	7	補講日②	8	
	9	⑬	10	⑬	11	⑬	12	⑬	13	⑬	14	15		
	16	⑭ 海の日 通常授業日	17	⑭	18	⑭	19	⑭	20	⑭	21	補講日③	22	オープンキャンパス
	23	⑮	24	⑮	25	⑮	26	⑮	27	⑮	最終授業日	28		
	30	期末試験	31	期末試験										
8月	1			1	期末試験	2	期末試験	3	期末試験	4	【2年以下対象】 オープンキャンパス	5	オープンキャンパス	
	6	期末試験(予備日) 実技試験	7	実技試験	8	実技試験	9	実技試験	10	実技試験 追試験	11	山の日 AO I(音1st)	12	
	13	※	14	※	15	※	16		17		18	オープンキャンパス	19	
	20		21		22		23	AO I(音総ラ2nd) AO I(応舞) AO I(情自己)	24		25	【2年以下対象】 オープンキャンパス	26	オープンキャンパス
	27		28		29		30		31					
9月	1										1	2		
	3		4		5		6	再試験	7		8	AO II(音1st) AO II(情作品)	9	ミニオープンキャンパス
	10		11		12		13	9月学位授与式	14		15	16		
	17	敬老の日	18	オリエンテーション	19	オリエンテーション	20	① 秋セメ授業開始	21	①	22	AO II(音総ラ2nd) AO II(応舞) AO III(情体験)	23	秋分の日
	24	① 振替休日 通常授業日	25	①	26	①	27	②	28	②	29	留学生 オープンキャンパス	30	オープンキャンパス

	月		火		水		木		金		土		日	
10月	1	②	2	②	3	②	4	③	5	③	6		7	
	8	③	9	③	10	③	11	④	12	④	13	AOⅢ(総ラ2nd) 大学院Ⅰ(総)	14	
	15	④	16	④	17	④	18	⑤	19	⑤	20		21	
	22	⑤	23	⑤	24	⑤	25	尚美祭 準備休講	26	尚美祭 準備休講	27	尚美祭	28	尚美祭
	29	尚美祭 片付け休講	30	⑥	31	⑥								
11月							1	⑥	2	⑥	3	文化の日 指定校Ⅰ・公募 (全)	4	
	5	⑥	6	⑦	7	⑦	8	⑦	9	⑦	10	特別A・編入Ⅰ(全) 大学院Ⅰ(情音) AOIV(情自己)	11	
	12	⑦	13	⑧	14	⑧	15	⑧	16	⑧	17		18	ミニオープンキャンパス
	19	⑧	20	⑨	21	⑨	22	⑨	23	⑨	24	労働感謝の日 通常授業日	25	補講日①
	26	⑨	27	⑩	28	⑩	29	⑩	30	⑩				
12月											1	指定校Ⅱ(全) AOⅢ(音1st)・AOIV(総ラ)	2	
	3	⑩	4	⑪	5	⑪	6	⑪	7	⑪	8		9	
	10	⑪	11	⑫	12	⑫	13	⑫	14	⑫	15	AOⅢ(音2nd) AOⅢ(応舞) 特別B(全)	16	オープンキャンパス
	17	⑫	18	⑬	19	⑬	20	⑬	21	⑬	22	補講日②	23	天皇誕生日
	24	⑬	25		26		27		28		29	※	30	※
31	※													
1月			1	元日※	2	※	3	※	4		5		6	
	7	⑭	8	⑭	9	⑭	10	⑭	11	⑭	12	補講日③	13	留学生 オープンキャンパス
	14	⑮	15	⑮	16	⑮	17	⑮	18	⑮	19	補講日④	20	オープンキャンパス
	21	⑮	22	期末試験	23	期末試験	24	期末試験	25	期末試験	26	特待Ⅰ(全) 一般A(音応舞)	27	特待Ⅰ(音舞) 一般A(情総ラ)
	28	期末試験	29	期末試験(予備日) 実技試験	30	期末試験(予備日) 実技試験	31	実技試験						
2月									1	実技試験	2	指定校Ⅲ(全) AOV(総ラ) 大学院Ⅱ(情総)	3	ミニオープンキャンパス
	4	実技試験	5	実技試験	6	創立記念日※	7		8		9		10	
	11	建国記念日※	12	追試験	13	追試験	14		15		16	一般B(全) AOV(音1st) 特別C(全)・編入Ⅱ(全)	17	
	18		19		20		21		22		23		24	
	25		26		27		28							
3月									1		2	AOIV(音2nd) AOIV(応舞) AOV(情PR)	3	
	4		5		6	再試験	7	再試験	8		9	AOVI(総ラ) 大学院Ⅱ(音) 大学院Ⅲ(情総) 特待Ⅱ(情以外) 一般C(全)	10	
	11		12		13		14		15		16	特別D(総ラ以外)	17	
	18		19		20		21	春分の日	22	H30年度 学位授与式	23		24	オープンキャンパス
	25		26		27		28		29		30		31	

※ 大学閉校予定日(門扉閉門)

学費

□ 大学

(単位：円)

学 部	学 科	入学金	授業料	教育充実費	合計
芸術情報学部	情報表現学科	370,000	850,000	380,000	1,600,000
	音楽表現学科	370,000	1,100,000	380,000	1,850,000
	音楽応用学科	370,000	1,100,000	380,000	1,850,000
	舞台表現学科	370,000	1,100,000	380,000	1,850,000
総合政策学部	総合政策学科	280,000	680,000	220,000	1,180,000
	ライフマネジメント学科	280,000	680,000	220,000	1,180,000

□ 大学院

(単位：円)

研究科	学 科	入学金	授業料	教育充実費	合計
芸術情報研究科	情報表現専攻	185,000	850,000	180,000	1,215,000
	音楽表現専攻	185,000	1,100,000	180,000	1,465,000
総合政策研究科	政策行政専攻	140,000	680,000	100,000	920,000

特待制度

特待制度の状況

①入学試験特待生（試験成績優秀者）

特待生を希望し、入学試験（特待生入試）において本学の基準を満たす成績を修めた者を対象として、授業料を免除します。

定 員：各学科最大 20 人まで（一般入試募集人員に含む）

免除額：授業料全額、授業料半額、授業料の 30% の 3 種類

②在学生特待生（成績優秀者）

在学生のうち学業成績が優秀な者に対して援助を行います。

対象者：2～4 年次で学業成績 (GPA) 上位の者 各学科 3 人

免除額：1 年間の授業料全額または一部免除

平成 30 年度

入学試験特待生（授業料全額・半額・30% 減免 在学生との重複者は除く）

	情報表現	音楽表現	音楽応用	舞台表現	総合政策	ライフマネジメント
1 年	15	7	5	3	0	3
2 年	12	10	4	3	1	4
3 年	11	11	5	3	1	0
4 年	8	6	6	4	0	1

スポーツ特別奨学生（実績により審査・適用）

	情報表現	音楽表現	音楽応用	舞台表現	総合政策	ライフマネジメント
1 年	0	0	0	0	2	13
2 年	0	0	0	0	3	5
3 年	0	0	0	0	3	10
4 年	0	0	0	0	2	15

在学生特待生（成績優秀者各学科上位 3 名授業料全額免除）

	情報表現	音楽表現	音楽応用	舞台表現	総合政策	ライフマネジメント
2 年	3	2	1	1	3	3
3 年	2	3	3	2	3	2
4 年	3	3	2	3	3	3

奨学金

□ 日本学生支援機構奨学金

教育の機会均等の理念のもと、意欲と能力のある学生等が、自らの意志と責任において大学等で学ぶことができるよう、国の重要な教育事業として実施されています。

◇貸与型奨学金

○種類

- ・ 第一種奨学金：無利息貸与

貸与額：（共通）20,000円～40,000円（自宅）54,000円（自宅外）50,000円・64,000円

- ・ 第二種奨学金：利息付貸与

貸与額：20,000円～120,000円（10,000円単位から選択）

○推薦基準（詳細は日本学生支援機構のHPをご覧ください）

本学が、学習活動その他生活の全般を通じて態度・行動が学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがあり、人物・健康・学力・家計の申込基準を満たしている奨学金申込者の中から選考のうえ、機構に推薦して審査を行い、奨学生としての採用を決定します。

①学力基準

- ・ 第一種奨学金：1年次生の場合、高等学校時の評定平均値が3.5以上。2年次以上の場合、学部の上位1/3以内。
- ・ 第二種奨学金：当該出身校もしくは本人の所属する学部（科）の平均水準以上。

②家計基準

家計支持者の年間収入及び所得金額から機構が定めた控除額等を差し引いた金額が、収入基準額以下であること。

◇給付型奨学金

経済的に困難な状況にある低所得の生徒に対して、大学等への進学を後押しすることを目的としています。（平成30年度進学者を対象とした本格実施に先立ち、一部先行実施として、平成29年度に新たに私立の大学等に進学し自宅外から通学する人（住民税非課税世帯に限る）が対象として実施しました）

○基準等（詳細は日本学生支援機構のHPをご覧ください）

平成30年度 日本学生支援機構奨学金 貸与者数

学部	学科	種別	1年	2年	3年	4年	種別計
芸術情報学部	情報表現学科	第一種	22	18	11	12	63
		第二種	43	30	39	47	159
	音楽表現学科	第一種	16	14	7	6	43
		第二種	27	30	17	19	93
	音楽応用学科	第一種	11	3	5	8	27
		第二種	16	17	19	21	73
	舞台表現学科	第一種	13	7	9	8	37
		第二種	22	15	24	21	82
総合政策学部	総合政策学科	第一種	7	2	9	8	11
		第二種	12	15	8	10	45
	ライフマネジメント学科	第一種	23	19	18	21	81
		第二種	40	43	48	47	178
(学部) 学年別数		第一種	92	63	52	55	262
		第二種	160	150	155	165	630
		合計	252	213	207	220	892

研究科	専攻	種別	1年	2年	種別計
芸術情報研究科	情報表現専攻	第一種	0	1	1
		第二種	0	0	0
	音楽表現専攻	第一種	2	1	3
		第二種	0	2	2
総合政策研究科	行政政策専攻	第一種	0	0	0
		第二種	0	0	0
(研究科) 学年別数		第一種	2	2	4
		第二種	1	2	3
		合計	3	4	7

学生データ

□ 入学者数

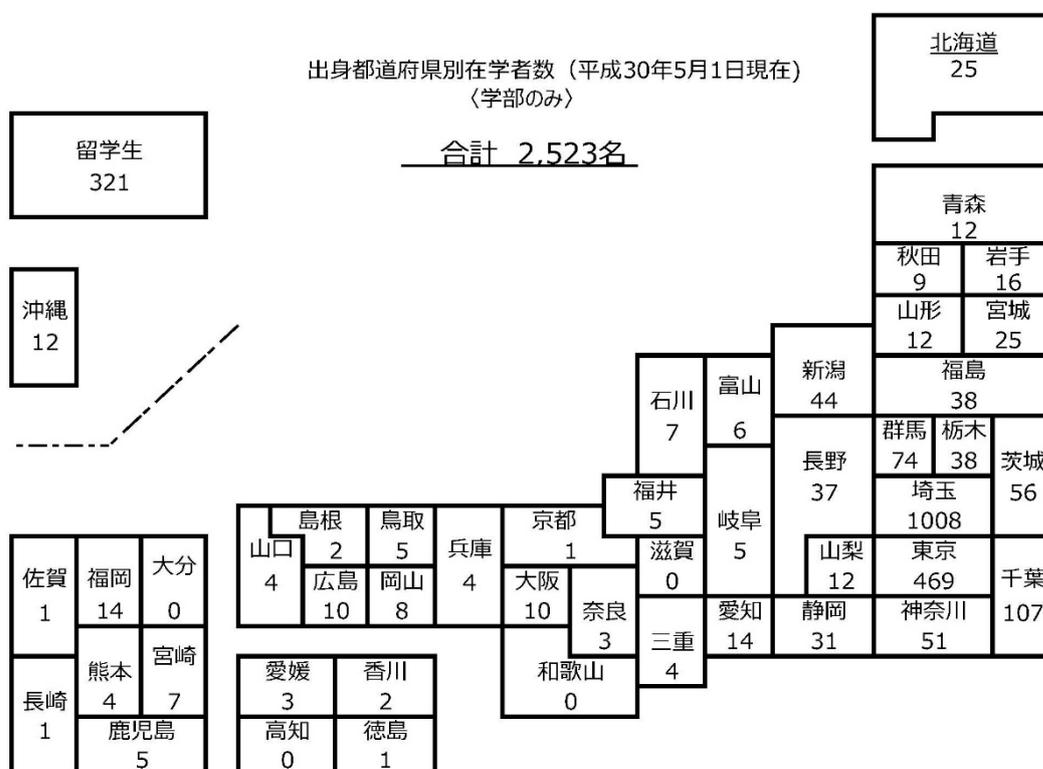
学部	志願者	入学者
芸術情報学部	559	446
編入学	10	8
合計	569	454
総合政策学部	280	249
編入学	4	3
合計	284	252

研究科	志願者	入学者
芸術情報研究科	17	14
総合政策研究科	13	10

□ 学生数

学部	在籍者数	研究科	在籍者数
芸術情報学部	1,610	芸術情報研究科	34
総合政策学部	913	総合政策研究科	27

□ 出身地別在学生情報



□ 留学生出身国（学部在籍者、休学者を含む）

国名	人数	国名	人数	国名	人数
中華人民共和国	148	大韓民国	41	マレーシア	21
ネパール	11	ベトナム	74	台湾	2
モンゴル	2	シンガポール	1	イギリス	1
中国（香港）	5	ウズベキスタン	1	オーストラリア	1
米国	1	ミャンマー	3	スリランカ	1

□ 社会人学生数

学部	人数
芸術情報学部	0
総合政策学部	0
総合政策研究科	6
芸術情報研究科	0

□ 卒業生数

学部	学科	平成 29 年度 卒業生数	入学年度別内訳				
			H26	H25	H24	H23 以前	編入
芸術情報学部	情報表現学科	163	152	5	2	0	4
	音楽表現学科	119	106	3	1	0	9
総合政策学部	総合政策学科	67	59	5	0	0	3
	ライフマネジメント学科	186	179	5	0	1	1

□ 卒業生総数

卒業・修了者数	
大学	9,568
大学院	375
合計	9,943

□ 学位取得状況

入学年	学部	学科	学位名称	入学者	学位取得者	学位取得状況
H26	芸術情報学部	情報表現学科	学士（芸術情報）	207	152	73.4%
	芸術情報学部	音楽表現学科	学士（芸術情報）	142	106	74.6%
	総合政策学部	総合政策学科	学士（総合政策）	96	59	61.5%
	総合政策学部	ライフマネジメント学科	学士（総合政策）	230	179	77.8%
		計		675	496	73.5%
H25	芸術情報学部	情報表現学科	学士（芸術情報）	207	168	81.2%
	芸術情報学部	音楽表現学科	学士（芸術情報）	154	118	76.6%
	総合政策学部	総合政策学科	学士（総合政策）	176	130	73.9%
	総合政策学部	ライフマネジメント学科	学士（総合政策）	231	176	76.2%
		計		768	592	77.1%
H24	芸術情報学部	情報表現学科	学士（芸術情報）	183	147	80.3%
	芸術情報学部	音楽表現学科	学士（芸術情報）	141	106	75.2%
	総合政策学部	総合政策学科	学士（総合政策）	151	108	71.5%
	総合政策学部	ライフマネジメント学科	学士（総合政策）	173	139	80.3%
		計		648	500	77.2%

※編入学生を除く

入学年	専攻	学位名称	入学者	学位取得者	学位取得状況
H28	総合政策研究科 政策行政専攻	修士（総合政策）	11	8	72.7%
	芸術情報研究科 情報表現専攻	修士（情報表現）	4	4	100.0%
	芸術情報研究科 音楽表現専攻	修士（音楽表現）	8	8	100.0%
	計		23	20	87.0%
H27	総合政策研究科 政策行政専攻	修士（総合政策）	14	11	78.6%
	芸術情報研究科 情報表現専攻	修士（情報表現）	8	6	75.0%
	芸術情報研究科 音楽表現専攻	修士（音楽表現）	7	7	100.0%
	計		29	24	82.8%
H26	総合政策研究科 政策行政専攻	修士（総合政策）	11	10	90.9%
	芸術情報研究科 情報表現専攻	修士（情報表現）	7	6	85.7%
	芸術情報研究科 音楽表現専攻	修士（音楽表現）	14	11	78.6%
	計		32	27	84.4%

学科・専攻	学位	総取得者数
芸術情報学部 情報表現学科	学士（芸術情報）	2486
芸術情報学部 音楽表現学科	学士（芸術情報）	2131
総合政策学部 総合政策学科	学士（総合政策）	3672
総合政策学部 ライフマネジメント学科	学士（総合政策）	1279
総合政策研究科 政策行政専攻	修士（総合政策）	146
芸術情報研究科 情報表現専攻	修士（情報表現）	79
芸術情報研究科 音楽表現専攻	修士（音楽表現）	150
総計		9943

□ 卒業後の進路状況

平成 29 年度（全卒業生＝国内生＋留学生）

学科名	卒業生数 ※1	進路の内訳				
		就職希望者数	就職者数 (就職率%※2)	自営・起業等 者数	進学者数※3 (大学院)	その他※4
情報表現学科	163	127	119 (93.70%)	8	2 (1)	34
音楽表現学科	119	69	66 (95.65%)	17	13 (8)	23
芸術情報学部 計	282	196	185 (94.39%)	25	15 (9)	57
総合政策学科	67	47	44 (93.62%)	0	3 (3)	20
ライフマネジメント学科	186	154	146 (94.81%)	14	2 (0)	24
総合政策学部 計	253	201	190 (94.53%)	14	5 (3)	44
全学 合計	535	397	375 (94.46%)	39	20 (12)	101

※1 卒業生数＝就職者数＋自営・起業等者数＋進学者数＋その他

※2 就職率＝就職者数／就職希望者数

※3 進学者数＝大学院進学者数＋専門学校進学者数＋その他の学校進学者数＋留学生数（ ）内は大学院進学者数

※4 その他＝就職活動継続者＋アルバイト（非定期職）＋家事従事者＋就職希望せず＋不明、帰国（留学生）

平成 29 年度（国内生のみ）

学科名	卒業生数 ※1	進路の内訳				
		就職希望者数	就職者数 (就職率%※2)	自営・起業等 者数	進学者数※3 (大学院)	その他※4
情報表現学科	155	120	114 (95.00%)	8	0 (0)	32
音楽表現学科	111	65	64 (98.46%)	16	12 (7)	20
芸術情報学部 計	266	185	178 (96.22%)	24	13 (7)	51
総合政策学科	37	33	32 (96.97%)	0	0 (0)	5
ライフマネジメント学科	186	152	145 (95.39%)	14	2 (0)	25
総合政策学部 計	223	185	177 (95.68%)	14	2 (0)	30
全学 合計	489	570	555 (95.95%)	38	15 (7)	81

※1 卒業生数＝就職者数＋自営・起業等者数＋進学者数＋その他

※2 就職率＝就職者数／就職希望者数

※3 進学者数＝大学院進学者数＋専門学校進学者数＋その他の学校進学者数＋留学生数（ ）内は大学院進学者数

※4 その他＝就職活動継続者＋アルバイト（非定期職）＋家事従事者＋就職希望せず＋不明、帰国（留学生）

□ 就職先

平成 29 年 3 月卒 情報表現学科 就職先一覧

(単位：人)

映像・音響・舞台	
株式会社 IMAGICA	2
株式会社ジャスク	2
株式会社白川プロ	2
AOI TYO Holdings 株式会社	1
ウッドオフィス株式会社	1
株式会社エクス・アドメディア	1
株式会社プロズアンドコンズ	1
株式会社マリーマール	1
四季株式会社 (劇団四季)	1
二更日本株式会社	1
ヒビノ株式会社	1
フーリンラージ株式会社	1
有限会社洒落工房あづま	1
有限会社ミラクル・スパーク	1
株式会社 BRAISE	1
株式会社エクサイナターナショナル	1
株式会社エスティティエンタープライズ	1
株式会社コンバートコミュニケーションズ	1
株式会社ザ・チューブ	1
株式会社サークル	1
株式会社ジーズ	1
株式会社シグマコミュニケーションズ	1
株式会社スタジオインターフィールド	1
株式会社ダンスノットアクト	1
株式会社千代田ビデオ	1
株式会社ティ・エル・シー	1
株式会社東京音響通信研究所	1
株式会社ハウフルス	1
株式会社パシフィックアートセンター	1
株式会社ビジョン・ファクトリー	1
株式会社ビヨゴンビクチャーズ	1
株式会社プロズアンドコンズ	1
株式会社マッシュデザインラボ	1
株式会社ミュージッククラブ	1

情報通信・ゲーム	
株式会社 GI テクノス	3
株式会社コナミデジタルエンタテインメント	2
株式会社イニスジェイ	1
株式会社シー・エス・イー	1
株式会社システム情報	1
株式会社シーズ	1
株式会社アール・エム	1
サクシード株式会社	1
株式会社 GPS	1
株式会社エフシーアールシステム	1
アルファテック株式会社	1
株式会社ティエム 2	1
株式会社コミュニケーション・プランニング	1
キーウェアソリューションズ株式会社	1
ラムズデザイン株式会社	1
フォワードソフト株式会社	1
株式会社アピリッツ	1
ティーコム株式会社	1
株式会社 media it.	1
株式会社ソリューション・ワン	1
株式会社ギャラクシィ	1
アポロン株式会社	1
株式会社エス・ケー・アイ	1
広告	
株式会社マーキュリー	5
株式会社メディアネットワーク	1
ADLIVE 株式会社	1
株式会社ヴァリアス・ディメンションズ	1
メーカー・商社	
株式会社高津戸電子	1
ゾルハラ株式会社	1
株式会社パーツ精工	1
ミタニマイクロニクス株式会社	1
Apple Japan 合同会社	1
VTV ジャパン株式会社	1
株式会社日産サティオ群馬	1
トヨタカローラ埼玉株式会社	1

流通	
株式会社カメルウォンツ	1
株式会社タカキュー	1
有限会社ワンマイルコーポレーション	1
株式会社銀座マギー	1
株式会社ジュエリーツツミ	1
株式会社板垣	1
株式会社開成商事	1
株式会社ノジマ	1
株式会社とりせん	1
建設・不動産	
有限会社啓電工	2
株式会社三栄建築設計	1
グランディハウス株式会社	1
三建設工業株式会社	1
サービス・その他	
株式会社アウトソーシングテクノロジー	2
日本郵便株式会社	1
日本 PC サービス株式会社	1
株式会社 ABC クッキングスタジオ	1
株式会社ファミマ・リテール・サービス	1
株式会社人形町今半	1
株式会社エー・シートランスポート	1
株式会社 ザ・フォウルビ	1
ドクターサポート株式会社	1
株式会社 JSS	1
UT グループ株式会社	1
株式会社夢真ホールディングス	1
株式会社トラスト・テック	1
アドバンサー株式会社	1
株式会社 STAR CAREER	1
株式会社ビコー	1
株式会社西鉄ホテルズ	1
株式会社トップワイジャパン	1
学校法人尚美学園	3

平成 29 年 3 月卒 音楽表現学科 就職先一覧

(単位：人)

エンタテインメント・マスコミ	
株式会社マーキュリー	3
株式会社河合楽器製作所	1
株式会社 B2 RECORDS	1
株式会社ラストラム・ミュージックエンターテイメント	1
株式会社第一興商	1
株式会社オールスタッフ	1
株式会社カブコン	1
オリコン NewS 株式会社	1
株式会社宝塚舞台	1
株式会社総合舞台	1
株式会社レイ	1
株式会社ファーストショット	1
株式会社日刊プロスポーツ新聞社	1
株式会社ウエスト	1
株式会社ティー・ワイ・オー	1
株式会社ルールブック	1
株式会社 KOQONTOZAI	1
アイシードインターナショナル株式会社	1
株式会社アンブラグド	1
株式会社テイク・オフ	1
情報通信	
アズラボ株式会社	1
株式会社マイルストーン	1
株式会社サイン	1
株式会社エイト	1
株式会社 EWM ファクトリー	1
メーカー・商社	
不二エレクトロニクス株式会社	1
青梅エレクトロニクス株式会社	1
株式会社ヤナセ	1
アルファグループ株式会社	1
公務員	
海上自衛隊音楽隊	1
川崎市消防音楽隊	1

教員・公務	
川越市内小学校	1
ふじみ野市内小学校	1
みどり市立東中学校	1
飯能市教育委員会	1
板倉町立西小学校	1
川越市仙波小学校	1
流通	
株式会社ファミリーマート	1
株式会社大和屋ふとん	1
株式会社三松	1
株式会社タカキュー	1
ティー・ティーコーポレーション株式会社	1
アイコミュニケーション株式会社	1
株式会社ウエルネス 21	1
サービス・その他	
UT グループ株式会社	2
医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院	2
株式会社日本テレメッセージ	1
総合事務サービス株式会社	1
A N A 成田エアポートサービス株式会社	1
アンダーツリー株式会社	1
株式会社日本レストランエンタプライズ	1
株式会社ダイナック	1
株式会社ネオキャリア	1
パーソルテンプスタッフ株式会社	1
株式会社スタッフサービス	1
ホテルマネジメントインターナショナル株式会社	1
株式会社バンタン	1
ワイズネット株式会社	1
いるま野農業協同組合	1
医療法人社団協友会 八潮中央総合病院	1
有限会社ハートサービス	1

平成 29 年 3 月卒 総合政策学科 就職先一覧

(単位：人)

公務・教員	
鹿児島県警	1
草加八潮消防局	1
法務省	1
行田市立埼玉中学校	1
情報通信・マスコミ	
CSリレーションズ株式会社	1
レグセントジョイラー株式会社	1
株式会社 GI テクノス	1
株式会社イノベーションシステム	1
新日通株式会社	1
メーカー・商社	
株式会社エフェクトブラン	1
ヤマト電機株式会社	1
株式会社インテリアエース	1
D J I JAPAN株式会社	1
建設・不動産	
株式会社リブ・マックス	2
株式会社テクノプロ・コンストラクション	1
株式会社コプロ・エンジニアード	1
株式会社ネイブレイン	1
株式会社シーレ	1
有限会社北辰商事不動産管理	1
明和地所株式会社	1
株式会社住協	1
積水ハウス株式会社	1
株式会社MEテック	1
株式会社稲荷山	1

流通	
株式会社とくわスポーツ	1
メディアランド・ウイング株式会社	1
株式会社ヒッツカンパニー	1
株式会社エービーシー・マート	1
株式会社オートアールズ	1
株式会社エヌ・アイ・エル・テレコム	1
ウエルシア薬局株式会社	1
サービス・その他	
株式会社安田屋	1
株式会社わたなべ商事	1
株式会社エディンブル	1
株式会社東横イン	1
株式会社RCC	1
株式会社アクセル	1
株式会社ライツアパートメント	1
株式会社ワールドウイングスポーツ	1
株式会社大東銀行	1
株式会社豊作農園	1
医療法人徳真会グループ	1
晩運送株式会社	1

平成 29 年 3 月卒 ライフマネジメント学科 就職先一覧

(単位：人)

スポーツ関連	
幼児活動研究会株式会社	4
株式会社ときわスポーツ	4
株式会社ルネサンス	1
株式会社総合体育研究所埼玉	1
株式会社 Birth47	1
株式会社ドームユナイテッド	1
株式会社フクシ・エンタープライズ	1
株式会社東京ドームスポーツ	1
大和シルフィード	1
ちふれ AS エルフェン埼玉	1
つくば FC レディース	1
AC 長野バルセイロレディース	1
アディダスジャパン株式会社	1
商社	
株式会社マルタカパルス	2
東京スバル株式会社	2
トヨタカローラ埼玉株式会社	2
株式会社イノベーション オブ メディカルサービス	1
株式会社楽電	1
東芝コンシューママーケティング株式会社	1
株式会社ラケットショップフジ	1
DGサービス株式会社	1
株式会社タウ	1
ニコル・カーズ合同会社	1
東京トヨペット株式会社	1
株式会社ジャガー東京	1
株式会社東京木工所	1
株式会社小倉呉服店	1
株式会社パナソニックカーエレクトロニクス	1
株式会社ネクシィーズグループ	1
ケント照明株式会社	1
ダンロップタイヤ関東株式会社	1
埼玉日産自動車株式会社	1
ひかりのくに株式会社	1
埼玉スバル自動車株式会社	1

教員	
新座市内中学校	1
横浜学園高等学校	1
久喜市中学校	1
川越市教育委員会	1
ふじみ野市教育委員会	1
川口市内中学校	1
東京都教育委員会	1
東松山立東中学校	1
飯能市教育委員会	1
公務員	
警視庁	3
陸上自衛隊	2
伊勢原市消防本部	1
坂戸・鶴ヶ島消防組合	1
青森市役所	1
大和市役所	1
建設・不動産関連	
株式会社 MDI	3
株式会社シーレ	2
株式会社アップル	2
太平ビルサービス株式会社	1
大和リビングマネジメント株式会社	1
株式会社 AMBITION	1
三光ソフランホールディングス株式会社	1
大東建託株式会社	1
株式会社 GRAND CITY	1
株式会社 NEXTAGE GROUP	1
株式会社ファイブズホーム	1
株式会社 FJネクスト	1
住友不動産販売株式会社	1
株式会社 YCM リアルエステートインターナショナル	1
株式会社 CHINTAI	1
株式会社 COLORS	1
タクトホーム株式会社	1

情報通信・マスコミ	
株式会社シースリーフィルム	2
株式会社マークス	1
株式会社 ユー・エス・イー	2
エクスクムグローバル株式会社	1
有限会社クロスロード	1
株式会社東京音研放送サービス	1
株式会社エニー	1
金融	
株式会社東和銀行	1
株式会社廣建	1
株式会社スマイルハートライフ	1
メーカー	
株式会社テラダイ	1
株式会社ユース	1
株式会社アルファ	1
株式会社富士薬品	1
物流	
株式会社アルグレク	1
(有)沼口運輸	1
株式会社ジャレード	1
佐川急便株式会社	1
株式会社サカイ引越センター	1
流通	
株式会社エービーシー・マート	2
株式会社レッドバロン	1
有限会社EYEFUNNY	1
株式会社ノジマ	1
株式会社マルエツ	1
株式会社イトーヨーカドー	1
株式会社三城	1
株式会社トレジャーファクトリー	1
株式会社フォーナインズ	1
株式会社ビーアップ	1
株式会社サンドラッグ	1

リラクゼーション	
株式会社メディロム	3
株式会社ベンチャーバンク	2
株式会社LAVA International	1
一般財団法人日本ボディセラピスト協会	1
医療福祉	
株式会社江東ケアフル	2
株式会社川口福祉サービス	1
医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院	1
医療法人社団桐和会グループ	1
株式会社日本保育サービス	1
株式会社さつき	1
NPO 法人日高市学童保育の会	1
サクラサービス株式会社	1
サービス・その他	
株式会社ベアーズ	2
株式会社拓人こども未来	1
コズモスゼネラルサービス株式会社	1
株式会社アイオーネット	1
株式会社テイク・フォト・システムズ	1
株式会社グッド・クルー	1
株式会社メディア二十世紀	1
マンパワーグループ株式会社	1
株式会社DYM	1
株式会社ウィルグループ	1
株式会社リージェンシー	1
レグセントジョイラー株式会社	1
株式会社トヨタレンタリース新埼玉	1
セントラル警備保障株式会社	1
有限会社中央舞台サービス	1
日立ビルシステム株式会社	1
地盤ネットホールディングス株式会社	1
株式会社日映装飾美術	1
株式会社アールクルー	1

運営組織



事務組織

<事務局>

教務課…教務、教職・資格に関すること

メディアセンター事務課…メディアセンターに関すること

学生課…学生諸活動、国際交流・留学生支援に関すること

キャリア・就職課…キャリア支援に関すること

入試・広報課…大学広報、入試・学生募集に関すること

庶務・管理課…キャンパス整備、大学全般の庶務に関すること

教職員データ

□ 教職員数

(単位：人)

専任教員（学長・副学長含まず）	79	非常勤講師	257	教員計	336
専任職員（パートタイム含む）			84	職員計	84

□ 職階別教員数

(単位：人)

	教授	准教授	講師	助教	合計
芸術情報学部	25	17	8	0	50
総合政策学部	16	7	5	1	29
合計	41	24	13	1	79

□ 男女別教員数

(単位：人)

専任教員		兼任（非常勤）教員	
男性	女性	男性	女性
64	15	173	84

□ 年齢構成別教員数

	66～70	61～65	56～60	51～55	46～50	41～45	36～40	31～35	26～30	合計
芸術情報学部	1	8	11	12	10	3	1	3	0	49
総合政策学部	0	7	6	4	5	2	3	2	1	29
合計	1	15	17	16	15	5	4	5	1	79

□ 科学研究費補助金等研究助成等の状況

	平成30年度 申請数	平成30年度 採択数
芸術情報学部	6	1
総合政策学部	7	3

□ [専任教員の保有学位・研究業績等](#)

□ 専任教員一覧 (50音順)

芸術情報学部 情報表現学科 (学科長 宮澤 光造)

【教授】

石井 満 小椋 久雄 恩田 憲一 定平 誠 四方 義昭
野地 朱真 華山 宣胤 春口 巖 宮澤 光造

【准教授】

樫村 雅章 須藤 智 土井 直哉 野上 竜一 山寺 紀康

【専任講師】

柿崎 景二 川口 肇

芸術情報学部 音楽表現学科 (学科長 後藤 文夫)

【教授】

河合 尚市 川島 眞 河内 純 小島 有利子 後藤 文夫
鳴海 史生 堀江 真理子

【准教授】

片岡 大志 坪口 昌恭 林 容子 藤田 千章 宮本 憲二

【専任講師】

齋藤 真由美 前田 拓郎

芸術情報学部 音楽応用学科 (学科長 古山 俊一)

【教授】

緒方 庶史 竹内 誠 檜山 乃武 古山 俊一

【准教授】

中島 宏 八木 良太

【専任講師】

漢那 拓也 宮木 朝子

芸術情報学部 舞台表現学科 (学科長 奈木 隆)

【教授】

伊藤 大 小林 仁 奈木 隆 山崎 岩男

【准教授】

伊藤 紫織 岡本 雄司 伽藍 琳 関 聡太郎 清水 典人

【専任講師】

大隅 智佳子 三輪 亜希子

総合政策学部 総合政策学科 (学科長 伊藤 雅之)

【教授】

伊藤 雅之 越智 信仁 加藤 順一 坂本 邦彦 伊達 雅彦
濱西 隆男 三野 裕之 安 章浩

【准教授】

角谷 淳 小林 正英

【専任講師】

上村 博昭 高橋 幸裕 田中 啓太

【助教】

荒 まゆみ

総合政策学部 ライフマネジメント学科 (学科長 眞下 英二)

【教授】

金原 由紀子 木村 啓子 小泉 昌幸 小林 和久 崔 光日
櫻井 準也 萩野谷 悦子 眞下 英二

【准教授】

江頭 満正 大西 麗衣子 梶 孝之 木村 光太郎 荘 発盛

【専任講師】

宮坂 雄悟 茂木 康嘉

事業計画・事業報告

□ 学校法人尚美学園 平成 29 年度事業報告書

財務情報

□ 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度の教育研究活動およびその活動に付随する、すべての収入・支出の内容ならびに当該会計年度における支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものです。

企業会計でいう「キャッシュ・フロー計算書」に当たりますが、当該年度の活動のすべてを明らかにするため、期末未収入金、期末未払金、前期末前受金及び前期末前払金の4つの調整勘定を用いて調整計算を行っています。

[収入の部]

科 目	内 容
学生生徒等納付金収入	入学金、授業料、教育充実費 など
手数料収入	入学検定料、試験料、証明手数料 など
寄付金収入	金銭その他の資産を寄贈者から贈与されたもので、補助金収入にならないもの
補助金収入	国または地方公共団体からの助成金
資産売却収入	固定資産の売却収入
付随事業・収益事業収入	教材収入、講習会収入、受託事業収入 など
受取利息・配当金収入	預貯金の利息、証券投資信託の収益の分配金及び株式の配当金
雑収入	施設等の使用料、退職金財団交付金、過年度修正収入 など
前受金収入	翌年度入学生の授業料など、翌年度の収入となるもの
その他の収入	前期の未収入金収入、預り金、仮受金 など
資金収入調整勘定	期末未収入金（当期活動の未収分）、前期末前受金（当期活動の前期入金分）

主な科目は、学生生徒等納付金収入 4,613,931 千円、日本私立学校振興・共済事業団等による補助金収入 242,034 千円です。

[支出の部]

科 目	内 容
人件費支出	専任教職員、非常勤教員等に支給する給与・賞与、アルバイト料、退職金 など
教育研究経費支出	学生生徒等の教育指導に係る経費、教員の研究活動に係る経費
管理経費支出	教育研究経費以外の経費
借入金等利息・返済支出	日本私立大学振興・共済事業団、市中銀行からの借入金に対する利息及び返済額
施設関係支出	土地、建物（電気・給排水・空調等の附属設備含む）、構築物、建設仮勘定 など
設備関係支出	機器備品、図書、車両、ソフトウェア など
資産運用支出	有価証券の購入支出、特定資産への繰入支出
その他の支出	前期の未払金支払、前払金 など
資金支出調整勘定	期末未払金（当期活動の未払分）、前期末前払金（当期活動の前期支払分）

主な科目は、人件費2,572,757千円、教育研究に要する経費1,244,314千円 管理経費（教育研究に間接的な経費または教育研究活動に直接関係しない経費）については、778,618千円です。

資金収支計算書

平成29年4月 1日から

平成30年3月31日まで

(単位：円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	4,589,000,000	4,613,930,967	△24,930,967
手数料収入	32,300,000	33,728,800	△1,428,800
寄付金収入	55,400,000	61,279,434	△5,879,434
補助金収入	209,150,000	249,515,343	△40,365,343
国庫補助金収入	199,000,000	242,034,000	△43,034,000
東京都私学財団補助金収入	9,650,000	6,697,000	2,953,000
東京都補助金収入	350,000	369,343	△19,343
埼玉県補助金収入	150,000	415,000	△265,000
資産売却収入	300,000,000	300,200,000	△200,000
付随事業・収益事業収入	1,000,000	1,462,757	△462,757
受取利息・配当金収入	12,000,000	20,678,774	△8,678,774
雑収入	95,300,000	109,535,511	△14,235,511
前受金収入	2,440,000,000	2,856,541,439	△416,541,439
その他の収入	179,000,000	180,950,885	△1,950,885
資金収入調整勘定	△2,989,784,336	△2,951,407,067	△38,377,269
前年度繰越支払資金	4,099,971,144	4,099,971,144	
収入の部合計	9,023,336,808	9,576,387,987	△553,051,179

(単位：円)

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	2,610,000,000	2,572,757,449	37,242,551
教育研究経費支出	1,253,600,000	1,244,313,506	9,286,494
管理経費支出	796,950,000	778,617,982	18,332,018
借入金等利息支出	1,307,123	1,307,123	0
借入金等返済支出	200,000,000	0	200,000,000
施設関係支出	194,000,000	186,991,133	7,008,867
設備関係支出	92,200,000	88,297,050	3,902,950
資産運用支出	391,000,000	389,605,680	1,394,320
その他の支出	435,306,877	438,697,224	△3,390,347
資金支出調整勘定	△365,764,773	△338,945,830	△26,818,943
翌年度繰越支払資金	3,414,737,581	4,214,746,670	△800,009,089
支出の部合計	9,023,336,808	9,576,387,987	△553,051,179

□ 活動区分資金収支計算書

資金収支計算書の内容を「教育活動」「施設整備等活動」「その他の活動」の3つに区分して資金の流れを表しています。

(単位：円)

科 目		当 年 度
教育活動による資金収支	教育活動資金収入計	5,050,455,812
	教育活動資金支出計	4,595,688,937
	差引	454,766,875
	調整勘定等	△77,750,994
	教育活動資金収支差額	377,015,881
施設整備等活動による資金収支	施設整備等活動資金収入計	19,197,000
	施設整備等活動資金支出計	276,288,183
	差引	△257,091,183
	調整勘定等	△10,040,938
	施設整備等活動資金収支差額	△267,132,121
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）		109,883,760
その他の活動による資金収支	その他の活動資金収入計	386,828,145
	その他の活動資金支出計	389,912,803
	差引	△3,084,658
	調整勘定等	7,976,424
	その他の活動資金収支差額	4,891,766
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）		114,775,526
前年度繰越支払資金		4,099,971,144
翌年度繰越支払資金		4,214,746,670

□ 事業活動収支計算書

教育活動収支、教育活動外収支、特別収支と3つの活動ごとに収支のバランスを示し、経営状態を明らかにしたものです。

企業会計でいう「損益計算書」に当たり、資金の動きを伴わない「現物寄付」、「減価償却額」、「退職給与引当金繰入額」などを加えて収支計算を行います。資産や負債となるものは含まれません。

事業活動収入（収益）と事業活動支出（費用）の差額が、「損益計算書」の当期利益（損失）に当たり、「基本金組入前当年度収支差額」といいます。

企業会計と学校会計でもっとも異なる点は、「基本金」という概念です。学校法人は、基本金組入後の収支均衡を求められています。学校法人が教育研究活動を行なっていくためには、校地・校舎・機器備品・図書などの資産を持ち永続的に維持する必要があります。当該年度に資産の取得に充てた金額を組み入れる仕組みを第1号基本金といいます。他に将来計画のために組み入れる第2号基本金、運用果実を特定の事業目的に使用する第3号基本金、運営に必要な運転資金として計上する第4号基本金（文部科学大臣の定める額）があり、その額を控除したものを、当年度収支差額といいます。

事業活動収入

学校法人の負債とならない収入で、29年度の合計額は、5,095,299千円でした。

事業活動支出

学校法人が消費する費用の金額をいい、29年度の合計額は、5,356,646千円でした。

基本金

基本金とは、学校が諸活動を行うために必要な資産を継続的に保持するためのものです。

当年度の組入額は142,017千円でした。

事業活動収支計算書

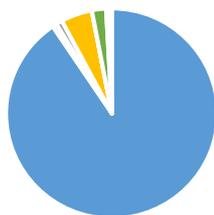
平成29年4月1日から

平成30年3月31日まで

(単位：円)

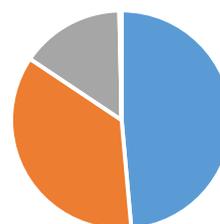
	科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部			
	学生生徒等納付金	4,589,000,000	4,613,930,967	△24,930,967
	手 数 料	32,300,000	33,728,800	△1,428,800
	寄 付 金	43,100,000	48,979,434	△5,879,434
	経常費等補助金	199,500,000	242,818,343	△43,318,343
	国庫補助金	199,000,000	242,034,000	△43,034,000
	東京都補助金	350,000	369,343	△19,343
	埼玉県補助金	150,000	415,000	△265,000
	付随事業収入	1,000,000	1,462,757	△462,757
	雑 収 入	95,300,000	109,535,511	△14,235,511
	教育活動収入計	4,960,200,000	5,050,455,812	△90,255,812
	事業活動支出の部			
	人 件 費	2,647,000,000	2,602,796,572	44,203,428
	教育研究経費	1,985,600,000	1,919,818,682	65,781,318
	管理経費	841,950,000	815,910,394	26,039,606
徴収不能額等	23,081,501	16,813,205	6,268,296	
教育活動支出計	5,497,631,501	5,355,338,853	142,292,648	
教育活動収支差額	△537,431,501	△304,883,041	△232,548,460	
教育活動外収支	科 目			
	事業活動収入の部			
	受取利息・配当金	12,000,000	20,678,774	△8,678,774
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	12,000,000	20,678,774	△8,678,774
	事業活動支出の部			
	借入金等利息	1,307,123	1,307,123	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	1,307,123	1,307,123	0	
教育活動外収支差額	10,692,877	19,371,651	△8,678,774	
経常収支差額	△526,738,624	△285,511,390	△241,227,234	
特別収支	科 目			
	事業活動収入の部			
	資産売却差額	0	199,999	△199,999
	その他の特別収入	25,950,000	23,963,944	1,986,056
	特別収入計	25,950,000	24,163,943	1,786,057
	事業活動支出の部			
	資産処分差額	13	13	0
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	13	13	0
	特別収支差額	25,949,987	24,163,930	1,786,057
	基本金組入前当年度収支差額	△500,788,637	△261,347,460	△239,441,177
	基本金組入額合計	△320,000,000	△142,016,835	△177,983,165
	当年度収支差額	△820,788,637	△403,364,295	△417,424,342
前年度繰越収支差額	△5,512,639,909	△5,512,639,909	0	
基本金取崩額	0	31,197,297	△31,197,297	
翌年度繰越収支差額	△6,333,428,546	△5,884,806,907	△448,621,639	
(参考)				
事業活動収入計	4,998,150,000	5,095,298,529	△97,148,529	
事業活動支出計	5,498,938,637	5,356,645,989	142,292,648	

事業活動収入



- 学生生徒等納付金90.5%
- 手数料0.7%
- 寄付金1%
- 経常費等補助金4.8%
- 付随事業収入
- 雑収入2.1%
- 受取利息・配当金0.4%
- 資産売却差額
- その他の特別収入0.5%

事業活動支出



- 人件費48.7%
- 教育研究経費35.8%
- 管理経費15.2%
- 徴収不能額等0.3%
- 借入金等利息
- 資産処分差額

□ 貸借対照表

貸借対照表は、年度末における財政状態を表すものです。

ほぼ企業会計での「貸借対照表」と役割は同じですが、資本金の代わりに学校法人特有の「基本金」が表示されます。

平成29年度末における財政状態は資産30,713,065千円、負債3,952,816千円となりました。

貸借対照表

平成30年3月31日

(単位：円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	26,350,680,929	26,754,184,281	△403,503,352
有形固定資産	24,543,604,359	24,975,842,335	△432,237,976
土地	9,840,897,383	9,840,897,383	0
建物	13,275,635,020	13,490,836,186	△215,201,166
その他の有形固定資産	1,427,071,956	1,644,108,766	△217,036,810
特定資産	827,298,670	796,259,547	31,039,123
その他の固定資産	979,777,900	982,082,399	△2,304,499
流動資産	4,362,384,344	4,260,066,028	102,318,316
現金預金	4,214,746,670	4,099,971,144	114,775,526
その他の流動資産	147,637,674	160,094,884	△12,457,210
資産の部合計	30,713,065,273	31,014,250,309	△301,185,036

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	524,348,670	494,309,547	30,039,123
退職給与引当金	524,348,670	494,309,547	30,039,123
流動負債	3,428,467,188	3,498,343,887	△69,876,699
短期借入金	200,000,000	200,000,000	0
その他の流動負債	3,228,467,188	3,298,343,887	△69,876,699
負債の部合計	3,952,815,858	3,992,653,434	△39,837,576

純 資 産 の 部			
基本金	32,645,056,322	32,534,236,784	110,819,538
第1号基本金	32,224,056,322	32,115,236,784	108,819,538
第4号基本金	421,000,000	419,000,000	2,000,000
繰越収支差額	△5,884,806,907	△5,512,639,909	△372,166,998
翌年度繰越収支差額	△5,884,806,907	△5,512,639,909	△372,166,998
純資産の部合計	26,760,249,415	27,021,596,875	△261,347,460

負債及び純資産の部合計	30,713,065,273	31,014,250,309	△301,185,036
-------------	----------------	----------------	--------------

財 産 目 録

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

I 資産総額	30,457,476,225 円
内 基本財産	24,543,604,359 円
運用財産	5,913,871,866 円
II 負債総額	3,953,279,642 円
III 正味財産	26,504,196,583 円

	区 分	金 額
[資産額]	1. 基本財産	
	土 地	139,440.67 m ² 9,840,897,383 円
	建 物	56,076.26 m ² 13,275,635,020 円
	構 築 物	29 件 159,991,248 円
	図 書	212,943 点 762,108,882 円
	教具・校具・備品	4,034 点 504,971,821 円
	車 輛	5 台 5 円
	計	24,543,604,359 円
	2. 運用財産	
	現金預金	4,532,631,595 円
	特定資産	827,298,670 円
	未収入金	118,247,327 円
	前 払 金	29,390,347 円
	販売用品	12,600 円
	電話加入権	2,774,245 円
	保 証 金	3,000,000 円
	有価証券	400,504,000 円
	預 託 金	13,080 円
	ソフトウェア	2 円
	計	5,913,871,866 円
	資 産 総 額	30,457,476,225 円
[負債額]	1. 固定負債	
	退職給与引当金	524,348,670 円
	計	524,348,670 円
	2. 流動負債	
	短期借入金	200,000,000 円
	未 払 金	307,644,097 円
	前 受 金	2,856,541,439 円
	預 り 金	64,745,436 円
	計	3,428,930,972 円
	負 債 総 額	3,953,279,642 円
[差引正味財産]		26,504,196,583 円

□ 監査報告書

監 査 報 告 書

学校法人 尚 美 学 園
理 事 会 御 中
評 議 員 会 御 中

平成 30 年 5 月 9 日

学校法人 尚 美 学 園

監 事

竹内剛志 

監 事

國友孝信 

私たちは、学校法人尚美学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書及び収益事業に係る貸借対照表、損益計算書）及び理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は学校法人会計基準（文部省令第18号）に準拠しており、学校法人尚美学園の平成30年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。また、理事の業務執行状況に関する不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する事実のないことを確認いたしました。